

2026年12月期 中間決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月12日

上場会社名 山本通産株式会社 上場取引所 東
コード番号 385A URL https://www.ytc-j.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 泰幸
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 上野 嘉人 TEL 06 (6252) 2131
中間発行情報提出予定日 2026年9月15日 配当支払開始予定日 -
中間決算補足説明資料作成の有無：無
中間決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期中間期の連結業績 (2026年1月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期中間期	15,390	13.9	736	43.2	769	47.6	502	49.5
2025年12月期中間期	13,509	—	514	—	521	—	336	—

(注) 中間包括利益 2026年12月期中間期 773百万円 (199.3%) 2025年12月期中間期 258百万円 (—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	309.41	—
2025年12月期中間期	219.15	—

(注) 当社は、2025年3月31日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2025年12月期中間期の数値については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期中間期	17,933	8,769	47.2
2025年12月期	17,512	8,097	44.6

(参考) 自己資本 2026年12月期中間期 8,465百万円 2025年12月期 7,809百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	0.00	60.00	60.00
2026年12月期	0.00		
2026年12月期 (予想)		60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年12月期の連結業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,536	7.0	1,177	17.6	1,214	18.3	843	21.4	519.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規 1 社（社名）PT Yamamoto Trading Indonesia、除外 ー 社（社名）ー

（注）詳細は、添付資料P. 6「2. 中間連結財務諸表及び主な注記（3）中間連結財務諸表に関する注記事項（当中間期における連結範囲の重要な変更に関する注記）」をご覧ください。

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期中間期	1,795,000株	2025年12月期中間期	1,795,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期中間期	171,398株	2025年12月期中間期	261,398株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年12月期中間期	1,623,602株	2025年12月期中間期	1,533,602株

（注）当社は2025年3月31日付で普通株式 1 株につき10株の割合で株式分割を行っております。2025年12月期中間期については、前中間連結会計期間の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数（中間期）を算定しております。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(当中間期における連結範囲の重要な変更に関する注記)	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(会計上の見積りの変更に関する注記)	6
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(重要な後発事象に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2026年1月1日～2026年6月30日)における世界経済は、米国およびイスラエルによるイランへの軍事行動に起因した中東地域の地政学的リスクの高まりを背景に、原材料・燃料価格の高止まりや物流の混乱が継続いたしました。一方で、生成A I(人工知能)関連投資の爆発的な拡大に伴い、半導体関連株を中心とした市場の活況が続くなど、好悪材料が混在する展開となりました。

わが国経済におきましても、同様に半導体関連の活況による歴史的な株価高騰が見られた一方、中東情勢の緊迫化に伴い、報道等でも取り上げられた塗料用シンナーの不足や菓子包装資材の簡素化(白黒化)などサプライチェーンの分断や在庫確保を目的とした前倒し発注などもあり、製品の需給バランス悪化の影響が顕在化いたしました。今後は、国内外における本格的な需要低迷に移行する懸念が高く、先行きは極めて不透明な状況が予測されます。

この様な状況のもと、当社グループは2025年度を初年度とする第8次三ヶ年経営計画に基づき、無機顔料などの新規取り扱い製品の拡大や化粧品市場への参入を目指した展示会への出展などによるマーケティング活動、DX投資によるデータ管理の効率化等の重点施策に取組み、グローバルマーケットにおける「色と光の専門商社」としての基盤強化と市場の拡大に努めて参りました。

この結果、売上高は15,390,919千円となりました。利益については、営業利益736,259千円、経常利益769,692千円、親会社株主に帰属する当期純利益502,352千円となりました。

なお、当社グループの事業セグメントは化学品卸売事業の単一のセグメントであるため、セグメント別の記載はございません。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ421,592千円増加(対前期比 2.4%増)し、17,933,969千円となりました。

流動資産の増加193,024千円は、主に売掛金及び商品が増加したこと等によるものであります。

固定資産の増加228,568千円は、主に投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ250,595千円減少(対前期比 2.7%減)し、9,164,403千円となりました。

流動負債の減少385,321千円は、主に短期借入金が減少したこと等によるものであります。

固定負債の増加134,725千円は、主に長期借入金が増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ672,188千円増加(対前期比 8.3%増)し、8,769,565千円となりました。これは、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は47.2%(前連結会計年度末より2.6ポイント増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2026年12月期の連結業績予想(通期)は、2026年2月13日公表の「2025年12月期 決算短信」で公表した数値から修正しておりません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,222,452	1,318,992
受取手形	185,212	8,267
電子記録債権	1,659,627	1,154,701
売掛金	4,989,180	5,151,603
商品	5,899,353	6,445,884
その他	172,873	242,280
貸倒引当金	△ 909	△ 912
流動資産合計	14,127,791	14,320,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	206,503	205,666
減価償却累計額	△ 86,723	△ 90,898
建物及び構築物（純額）	119,780	114,767
機械装置及び運搬具	62,952	62,707
減価償却累計額	△ 50,131	△ 52,232
機械装置及び運搬具（純額）	12,821	10,475
土地	116,202	116,202
リース資産	20,899	20,899
減価償却累計額	△ 7,143	△ 9,233
リース資産（純額）	13,756	11,666
その他	93,859	94,020
減価償却累計額	△ 81,911	△ 83,694
その他（純額）	11,947	10,326
有形固定資産合計	274,508	263,437
無形固定資産		
ソフトウェア	25,141	19,562
その他	954	775
無形固定資産合計	26,095	20,337
投資その他の資産		
投資有価証券	2,517,280	2,876,114
繰延税金資産	19,136	11,433
退職給付に係る資産	408,137	319,220
その他	139,426	122,608
投資その他の資産合計	3,083,981	3,329,377
固定資産合計	3,384,584	3,613,152
資産合計	17,512,376	17,933,969

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,396,307	3,688,469
電子記録債務	546,749	274,057
短期借入金	3,523,419	3,025,867
1年内返済予定の長期借入金	226,511	219,584
リース債務	4,732	4,600
未払法人税等	130,326	236,068
賞与引当金	62,900	30,696
その他	197,025	223,306
流動負債合計	8,087,971	7,702,650
固定負債		
長期借入金	255,007	420,022
リース債務	10,652	8,352
繰延税金負債	658,348	767,568
役員退職慰労引当金	275,200	250,700
退職給付に係る負債	112,977	—
その他	14,842	15,110
固定負債合計	1,327,027	1,461,752
負債合計	9,414,999	9,164,403
純資産の部		
株主資本		
資本金	96,500	96,500
資本剰余金	190,235	190,235
利益剰余金	6,183,209	6,588,146
自己株式	△ 87,004	△ 87,004
株主資本合計	6,382,941	6,787,877
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,181,992	1,405,083
為替換算調整勘定	244,365	272,179
その他の包括利益累計額合計	1,426,357	1,677,262
非支配株主持分	288,077	304,425
純資産合計	8,097,376	8,769,565
負債純資産合計	17,512,376	17,933,969

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
売上高	13,509,867	15,390,919
売上原価	11,811,362	13,408,832
売上総利益	1,698,505	1,982,086
販売費及び一般管理費	1,184,262	1,245,827
営業利益	514,242	736,259
営業外収益		
受取利息	1,298	1,575
受取配当金	32,743	53,751
為替差益	1,619	—
デリバティブ評価益	—	14,023
その他	14,065	14,564
営業外収益合計	49,726	83,914
営業外費用		
支払利息	24,173	27,271
電子記録債権売却損	15,626	20,254
為替差損	—	61
その他	2,706	2,894
営業外費用合計	42,506	50,481
経常利益	521,463	769,692
税金等調整前中間純利益	521,463	769,692
法人税等	167,426	241,820
中間純利益	354,036	527,871
非支配株主に帰属する中間純利益	17,951	25,518
親会社株主に帰属する中間純利益	336,084	502,352

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
中間純利益	354,036	527,871
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 43,682	223,090
為替換算調整勘定	△ 51,986	22,276
その他の包括利益合計	△ 95,668	245,367
中間包括利益 (内訳)	258,367	773,238
親会社株主に係る中間包括利益	250,550	753,257
非支配株主に係る中間包括利益	7,816	19,981

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(当中間期における連結範囲の重要な変更に関する注記)

当中間連結会計期間において、PT Yamamoto Trading Indonesiaを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前中間純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税金等調整前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、化学品卸売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。